

VNS月1ニュース(Fax&Eメール) NO.32

発行:平成18年5月18日



特定非営利活動法人ボランティアネイバース(VNS)
〒461-0005 名古屋市東区東桜 2-18-3-702
URL <http://www.vns.npo-jp.net>

▼Email: vns@npo-jp.net ▼Tel052(979)6446 ▼Fax(979)6448

トピックの詳細は、全てVNSホームページでご覧頂けます。

VNS総会記念シンポ「NPOの未来と中間支援組織の役割 ～市民的公益の実現のプロセス～」

- 基調講演:今田 忠(日本NPO学会会長) / 討論:渡部 勝((特)移動ネットあいち)、松下典子((特)地域福祉サポートちた) / 司会:大西光夫 NPOが社会づくりに貢献するための共同のインフラとして、中間支援組織の役割とそれが機能するための仕組みを議論します。
- 6/25(日)14:10~16:50 相山女学園大学文化情報学部メディア棟128号 / 予定) 地下鉄東山線「星が丘」駅⑥出口、南へ歩10分)
- 申込は、6/18迄に、お名前、所属、連絡先を添え、VNSへ。会員無料 / 一般・資料代1,000円。同日、13:00~14:00VNS第5回通常総会

NPOの会計・労務・組織運営等の相談に応えます

- 「NPOの現場経験」と「専門知識」を備えたアドバイザーを配置。事業報告書作成シーズンにつき、平日・土曜共、相談回数を増やしました。無料。ご活用ください。愛知県主催(VNS受託事業)
- あいちNPO交流プラザにて。相談無料。一相談90分以内。
- 専門相談・近日開設日 5/25(木)、27(土)、30(火)、6/10(土)、15(木)、17(土)、19(月)、24(土)、29(木)、10:00~19:00。セミナー「NPO法人取得後の準備」6/29(木)13:00~15:00。▼受託;VNS
- NPO何でも相談(会計・労務除く) 5/24、31、6/7、14、21、28、のいずれも水曜日。10:00~19:00 ▼受託;地域福祉サポートちた
- ▼事前申込み要。電話にて、希望日時・連絡先・相談概要を県NPO担当へ連絡を。TEL 052-961-8100(あいちNPO交流プラザ)

「実務担当者必携! 完全マスター 基礎からわかる NPO会計」6月発刊 2,400円+税。書店でも取扱い

- VNS「基礎からわかるNPO会計」シリーズが一冊のテキストになり、合同出版より発刊。豊富な支援活動に基づき作成された本書は、NPO会計現場にすぐに役立つ決定版です。編著;馬場英朗(公認会計士/日本NPO学会監事)、小椋淑子(愛知県NPOアドバイザー)。
- 構成 ▼序章 会計って何のため? ▼第1章 はじめの一步! 現預金管理編 ▼第2章 ステップアップ! 簿記仕訳編 ▼第3章 意外とカンタン? NPO 会計編 ▼第4章 これだけはやろう! 決算編 ▼第5章 目からウロコ! 固定資産編 ▼第6章 知ってて安

心! 税務編 ▼第7章 もうひと頑張り! 区分経理編。

- <わかりやすい解説・図解><すぐに使える帳票、所轄庁提出資料><NPO会計・税務のQ&A><ためして学べる練習問題>など、初心者・実務者のニーズにしっかり応えます!

愛・地球博剰余金をNPO等の助成に使用

- 愛・地球博の剰余金129億円を国と地元で折半し、いずれも、万博の理念を継承発展させる活動などの助成に一定額(地元分はおよそ10億円程度)を使用することが万博理念継承発展検討委員会で協議されました。(5月末の委員会で最終決定)
- 市民側からは、万博に参加した市民プロジェクト等の代表者や関係者10名が万博協会や地元4団体(愛知県、名古屋市、中部経済連合会、名古屋商工会議所)に「市民万博の継承発展—NPO等への助成」を要望してきましたが、標記の協議を受け、今後は、より有効的な運用を求めて意見交換や要望をしていきます。

農山村と都市の交流プロジェクトを始めます

- 都市と農山村の分離・対立・格差拡大が続く大きなひずみが出てきました。これからの人口減少社会のなかで、「都市と農山村がどういう関係を創るのかを考え行動したい」が原点です。
- 農山村の過疎、高齢対策、森林保全、地域振興のために、アンテナ・ショップやグリーン・ツーリズムなど様々な試みが行われています。これをより効果的に実施し、都市と農山村が共生協働する継続的な関係を創るにはどうすればよいか、東海地区でネットワークを形成し名古屋の都心に「共同プラットフォーム・プロモーションセンター」をつくることをめざして行動を開始します。
- 4月16日に、第1回ワークショップを開催しました。関係者のメーリングリストを作成、主体的に参加頂ける方をお待ちしています。

ESD(持続可能な開発のための教育の10年)キャンペーンに参加しませんか

- ESD—T担い手会議「第2回 自然と人間の関わり ~写真家 星野道夫の活動、想いを通して~」村瀬俊幸さん(「心のアラスカ」実行委員会)。5/23(火)18:30-20:30。環境省中部環境パートナーシップオフィス(EPO 中部)。ESD—T担い手会議では、毎月、未来をつくる教育の活動事例を取り上げ、ESD的要素を学びあいます。
- 申込みは、EPO中部。052-973-1033。先着20名。

新刊! VNSレポート11号「これからの福祉交通と移動サービスの役割」

- 高齢者・障害者等の移動の自由を確保するための、福祉有償運送が制度化される中で、NPOがサービスを継続するための仕組みづくりに取り組んだ「移動ネットあいち」の活動、国土交通省自動車交通局旅客課長・田端浩氏の講演を収録。500円(税込)

調査報告書「名古屋市における地域福祉型福祉サービスの調査研究」

- 06年4月の介護保険制度改革で新設された「小規模多機能型居

宅介護」のモデルとなった、NPOによる「小規模・多機能・地域密着」型のデイサービス。名古屋市内のデイ事業所の実態調査を元に、地域福祉拠点としての役割と、今後の発展のための方策をまとめた報告書。A4版213頁。1,000(税込)+送料210円。

「団塊世代とNPOのマッチング事業」報告書もあります。

助成・公募情報

●名古屋市 子どもはつらつ基金助成事業 ●小中学生の健全な育成の推進を図る目的で学校・地域・家庭が協力し合って実施する特色のある取り組みや活動。上限10万円。締切6/15。TEL052-972-3254 <http://www.city.nagoya.jp/>

●日本財団「2006年度改修事業助成(第2回申請受付)」 ●「住みなれた町で暮らしたい!」「生きがいをもって働きたい!」という願いをかなえる拠点整備への支援。上限100万円(事業により異なる)。締切6/20 Tel03-6229-5111 <http://www.nippon-foundation.or.jp/vol/kaishu/index.html>

●NHK厚生文化事業団「第18回わかば基金」 ●地域に根ざした福祉活動を推進しているグループに支援金を贈り、その活動を支えることを目的。上限70万円。応募は郵送のみ。締切6/23。TEL052-952-7150(中部支局) <http://www.npwo.or.jp/topics/-03>

●2006年度(第4回)ドコモ市民活動団体への助成事業 ●対象は「子ども育成」「子どもを守る」というテーマの事業。総額2,500万円以内。1件あたり50万円を標準とし、200万円を上限とする。締切6/30。TEL03-5545-7711。 <http://www.mcfund.or.jp/jvosei02.html>

●丸紅基金「平成18年度(第32回)社会福祉助成金」 ●社会福祉事業を行う民間団体が企画する事業。上限200万円。締切6/30。TEL03-5446-2474 <http://www.marubeni.co.jp/kikin/index.html>

●太陽生命ひまわり厚生財団事務局「平成18年度社会福祉助成事業」 ●地域福祉活動を目的とする市民団体及びNPOへの事業・研究助成。上限70万円(内容により異なる)。締切6/30。TEL03-3272-6268 <http://www.taivo-seimei.co.jp/>

●愛知県国際交流協会 国際交流推進事業費補助金 ●県内の国際交流イベントなどへ補助金交付。上限10万円。締切6/30。TEL052-961-8764 <http://www2.aia.pref.aichi.jp/>

●地域づくりの活動を応援する <中部の未来創造大賞>募集 ●愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県内における活動で住民、企業・学校、行政等が取り組んでいる地域づくりの活動。締切6/30。TEL052-953-8127 <http://www.cbr.mlit.go.jp/kikaku/mirai/>

●愛知県国際交流協会 国際交流推進事業費補助金 ●県内の国際交流イベントなどへ補助金交付。上限10万円まで。締切6/30。TEL052-961-8764 <http://www2.aia.pref.aichi.jp/>

●第4回三井住友海上福祉財団賞 ●交通安全と高齢者福祉の2部門で優れた著作と論文を表彰。副賞30万円。締切6/30。TEL03-3297-6423 <http://www.ms-ins.com/welfare/>